

平成30年度

首都圏整備に関する年次報告

第198回国会（常会）提出

この文書は、首都圏整備法（昭和31年法律第83号）第30条の2の規定に基づき、首都圏整備計画の策定及び実施に関する状況について、報告を行うものである。

目次

第1章 首都圏をめぐる最近の動向

はじめに	2
第1節 首都圏における公共空間の民間経済活動の場への開放	3
1. 公共空間の民間経済活動の場への開放	3
2. 民間経済活動に伴う収益還元等によるインフラ維持管理の効率化	3
①南池袋公園／グリーン大通り〔東京都豊島区〕	5
②(仮称)造幣局地区防災公園〔東京都豊島区〕	6
3. 公共空間の有効活用によるまちのにぎわいの創出	8
①高崎まちなかオープンカフェ、コミュニティサイクル〔群馬県高崎市〕	9
②soso park〔埼玉県草加市〕	10
③ミズベリング／渋谷川再生〔東京都渋谷区〕	11
④敷島公園〔群馬県前橋市〕	12
⑤プロジェクションマッピング in 県庁〔栃木県宇都宮市〕	13
4. 公共空間の有効活用による社会問題の解決	14
①JR宇都宮駅東口地区整備事業〔栃木県宇都宮市〕	14
②いずみ反町公園保育園〔神奈川県横浜市〕	15
第2節 首都圏における民間空間での公共的機能の発揮	17
1. 民間空間での公共的機能の発揮	17
2. 民間の空き地等の活用によるエリアの価値向上	17
①カシニワ〔千葉県柏市〕	19
3. 都市開発事業に伴う公開空地の有効活用によるまちのにぎわいの創出	19
①まちづくり団体の登録制度〔東京都〕	20
4. 民間空間の活用による都市の防災性向上	21
①日本橋自立・分散型エネルギー供給施設〔東京都中央区〕	21
②大規模複合再開発施設における帰宅困難者対策〔東京都港区〕	22
5. 民間空間における社会貢献	23
①大手門タワー・JXビル〔東京都千代田区〕	23
②川崎信用金庫・保育所併設〔神奈川県川崎市〕	24
第3節 首都圏における都市開発を通じたイノベーション空間の創出	26
1. 都市開発を通じたイノベーション空間の創出	26
2. イノベーション空間の創出による都市の国際競争力強化等	27
①SHIBUYA+FUN PROJECT〔東京都渋谷区〕	27
②五反田バレー〔東京都品川区〕	29
③アーツ千代田 3331〔東京都千代田区〕	29
3. イノベーション空間の創出による地方創生	30
①M-WORK (エム・ワーク)〔茨城県水戸市〕	30

②子育て世代向けのクラウドソーシング〔山梨県小菅村〕	31
4. 緑等を取り入れた空間形成による生産性向上	32
①BUSINESS HUB インキュベーションラウンジ〔東京都千代田区〕	32
小括	34

第2章 首都圏整備の状況

第1節 人口・居住環境・産業機能の状況	36
1. 人口の状況	36
(1) 首都圏の人口推移	36
(2) 首都圏の年齢別構成	38
(3) 首都圏の一般世帯数	39
2. 居住環境の状況	41
(1) 住宅供給の状況	41
①住宅ストックの動向	41
②分譲マンションの供給動向	43
③高齢者向け住宅の供給状況	44
(2) 居住環境の整備	44
①良好な都市景観の創出	44
②教育・文化施設の整備	45
③都市公園等の整備	46
④保険・医療・福祉施設の整備	46
(3) 再開発等の推進	46
3. 産業機能の状況	47
(1) 首都圏の経済状況	47
(2) 首都圏の事業・業務環境等	48
(3) 首都圏における各産業の動向	53
4. 女性・高齢者等の社会への参加可能性を開花させる環境づくり	60
(1) 女性の活躍の促進	60
(2) 高齢者参画社会の構築、障害者の活躍促進及びユニバーサル社会の実現	61
第2節 確固たる安全、安心の実現に向けた基礎的防災力の強化	63
1. 巨大災害対策	63
(1) 震災対策	63
①首都直下地震対策特別措置法の制定及びこれに基づく取組状況	63
②南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策本部における取組状況	64
③帰宅困難者等対策の取組状況	65
(2) 広域的防災体制の構築に向けた国及び都県の取組状況	66
(3) 密集市街地の現状及び整備状況	67
2. 治山治水等	70
(1) 治山事業	70
(2) 治水事業	70

第3節	面的な対流を創出する社会システムの質の向上	73
1.	社会資本の整備	73
	(1) 陸上輸送体系の整備	73
	①高規格幹線道路の整備等	73
	②都市高速道路の整備	73
	③ITS（高度道路交通システム）の活用による交通の円滑化	76
	④鉄道の混雑緩和や利便性向上	76
	⑤安全対策の推進	77
	⑥空港へのアクセス強化	78
	(2) 情報通信体系の整備	78
	(3) 水供給体系の整備	80
	①生活用水	80
	②工業用水	80
	(4) 下水道・廃棄物処理体系の整備	81
	①下水道	81
	②産業廃棄物の状況	82
	(5) インフラ老朽化対策	82
2.	農山漁村の活性化	84
3.	中枢中核都市の機能強化・わくわく地方生活の実現を通じた地方創生の動向	85
第4節	国際競争力の強化	86
1.	国際的な港湾・空港機能の強化等	86
	(1) 航空輸送体系の整備	86
	①都市間競争力アップにつながる羽田・成田両空港の強化	86
	②東京国際空港（羽田空港）の整備	86
	③成田国際空港の整備	87
	(2) 海上輸送体系の整備	88
	①コンテナ取扱状況	88
	②国際コンテナ戦略港湾	89
	③京浜港の整備	89
	④LNGバンカリング拠点の形成	90
	⑤国際旅客船拠点形成港湾	90
2.	スーパー・メガリージョンの形成	91
	(1) リニア中央新幹線の整備	91
	(2) ナレッジ・リンクの形成	91
3.	洗練された首都圏の構築	92
	(1) 広域的な観光振興に関する状況	92
	(2) オリンピック・パラリンピックに向けた取組	93
4.	都市再生施策の進捗状況	95
	(1) 都市再生緊急整備地域の指定等	95
	(2) 都市再生緊急整備地域内における民間都市再生事業計画の認定	96

	(3) 国際競争力強化及びシティセールスへの支援	97
	(4) 国家戦略特区の取組	97
第5節	環境との共生	99
1.	自然(的)環境の保全・整備	99
	(1) 自然環境の保全・再生	99
	(2) 緑地の保全・創出	99
	①都市公園の整備及び緑地保全の状況	99
	②市民農園の開設	100
	(3) 水環境・水循環の保全・回復	100
	①河川、湖沼等の水質改善	100
	②東京湾再生に向けた取組	101
2.	環境負荷の低減	102
	(1) エネルギーの消費動向と対策	102
	(2) 交通分野における取組	104
第6節	首都圏整備の推進	105
1.	首都圏整備制度	105
	(1) 首都圏整備計画	105
	(2) 政策区域等に基づく諸施策の推進	105
	(3) 業務核都市の整備	106
	(4) 近郊緑地保全制度	107
2.	国土形成計画	107
3.	東京一極集中の是正と東京圏の位置付け	108
4.	大深度地下の適正かつ合理的な利用の推進	110
5.	筑波研究学園都市の整備	111
	(1) 筑波研究学園都市の現状	111
	(2) 研究学園地区・周辺開発地区の整備について	111
	(3) つくば国際戦略総合特区	112
6.	国会等の移転に関する検討	112
7.	国の行政機関等の移転	112

資料 首都圏整備に関する各種データ

.....	116
-------	-----

本文中の「首都圏」「東京圏」等は、特にことわりのない限り、次の区域を示す。

首都圏：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

東京圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

近隣3県：埼玉県、千葉県、神奈川県

周辺4県：茨城県、栃木県、群馬県、山梨県

特にことわりのない限り、図表中の「S」は昭和を、「H」は平成を、「R」は令和を示す。

本白書に記載した地図は、我が国の領土を網羅的に記したものではない。